

## 【 孤独・孤立者への支援 】

### (知事コメント)

県の孤独・孤立対策官民連携プラットフォームは、令和6年9月6日現在148団体が参加いただいております。研修や意見交換会の開催を通じて、会員の活動に資する情報共有や会員同士の連携を推進しています。今後、多様な主体の連携による孤独・孤立対策の取組を普及・促進するため、NPO、企業・団体、行政等が連携して取り組んでいる好事例を紹介することによって、県ホームページ等で広く共有していく予定です。

また、県では身近な地域の中に、こども食堂や認知症カフェなど誰もが利用可能な居場所や交流の場を増やし、地域で支え合う取組を進め、人と人との「つながり」を実感できる地域づくりに努めてまいります。

「つながりサポーター」については、現在、国において養成に向けた検討が行われており、こうした動向を踏まえて県としても取り組んでまいります。まずは12月に、県のイベントにおいて、国が作成した「つながりサポーター」養成講座の動画を配信してまいりたいと考えております。